

図25. *Carabus procerus procerus* Chaudoir, 1862  
クロナガオサムシ  
神戸市北区鈴蘭台大山公園産♀ 20.XI.1981

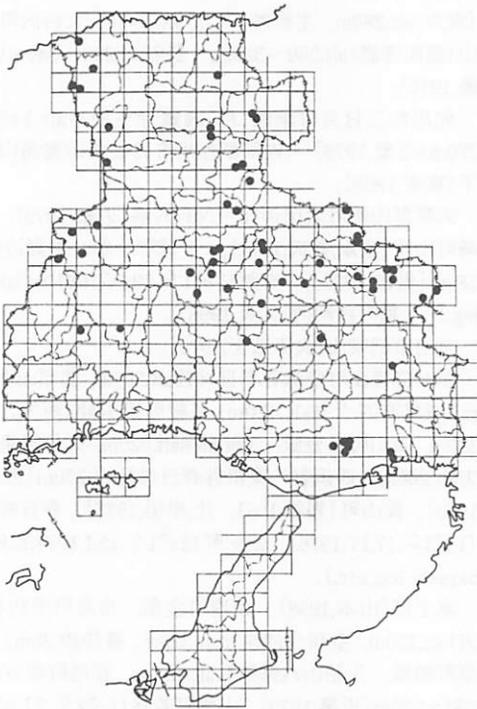


図26. クロナガオサムシの分布

谷alt.320~340m, 朝来町山内(南方)alt.150m[近畿, 1979]. 和田山町東谷(和田山南側), 柳原(和田山北東側)[富永, 1998].

養父郡八鹿町上小田(南西)alt.40m, 世賀居(西)alt.40m, 大屋町須賀ノ山古生沼付近alt.1480~1460m,

八鹿町世賀居西alt.40m[近畿, 1979], 氷の山[木村, 小宮, 1974, 高橋, 1982].

美方郡浜坂町[黒井, 1995], 温泉町蒲生峠, 越坂の上神社, 美方町鍛冶屋alt.450m, 温泉町湯村西沼神社alt.80~100m[近畿, 1979].

(附記)

脱稿後, 永幡嘉之氏による"但馬地方のオサムシの分布記録"の詳細が発表になった(IRATSUME, No.22: 10-19, 1998). 但馬地方での詳しい分布状況が示されている. 是非参考にして頂きたい(本報でキュウシュウクロナガオサの但馬での正式記録が示されている).

(TAKAHASHI TOSHIO 神戸市兵庫区氷室町1-44)

### 市川町瀬加地区における クロコノマチョウの採集記録 広畑 政巳

ナガサキアゲハ・インガケチョウなど兵庫県下でかつては迷蝶と言われていた蝶が、近年分布を広げその姿を良く見かけるようになった。本種もその一種である。

県下南部では1951年の初記録以来かなりの採集記録が報告されている。特に1977年以降はほぼ毎年採集記録の報告があり、1980年代に入ると越冬したと思われる春季の記録も報告されている。そして1990年代にはいるとその数も飛躍的に増え、近年は土着したと断言できるほどになってきている。

市川町瀬加地区での最初の記録は1980年で、その後同一場所で1993年、1997年にも本種を確認しているが、1998年は同地区内の各地で採集しているのでこれまでの記録と併せて報告しておく。

〈採集記録〉

市川町上牛尾半瀬	1♂	5-X-1980	広畑政巳
" "	1♀	9-X-1993	"
" "	1♀	10-X-1997	"
" "	1♂	12-IX-1998	"
" 下牛尾市場	1♂1♀	16-VIII-1998	"
" " 河内	1♀	22-VIII-1998	"
" 下瀬加茂地	1♂(目撃)	12-IX-1998	"

(HIROHATA MASAMI 姫路市白鳥台3-11-8)